



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 河南 雅 成  
(コード番号：4584 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 谷 匡 治  
(TEL. 03-3517-1353)

**国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構**  
**平成 28 年度「研究開発型ベンチャー支援事業／シード期の研究開発型ベンチャーに対する事業化支援」**  
**公募に係る交付決定及び当社の当該事業への参画に関するお知らせ**  
**(事業名称：世界初の自閉症スペクトラム障害治療薬・関連事業の事業化)**

この度、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（略称「NEDO」）が募集する平成 28 年度「研究開発型ベンチャー支援事業／シード期の研究開発型ベンチャーに対する事業化支援」において、株式会社スカイシーファーマ（以下、「スカイシーファーマ」）が遂行する事業テーマが採択され交付決定し、当社も共同研究者の一員として参画することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 共同研究開始の経緯

スカイシーファーマは、既に分娩促進剤などの医薬品として許認可されているオキシトシンが自閉症スペクトラム障害（以下、「ASD」）に有効であるという世界的な臨床実績に基づき、オキシトシンやオキシトシン誘導体を活用した ASD の診断・治療・研究ツールの事業化を目的に立ち上がったバイオベンチャーです。同社は、その事業化計画を立案し、独自の技術を持ち当該事業化に寄与できる研究機関・大学・企業（当社含む）とチームを組成し、NEDO の当該支援制度に応募しておりましたが、今般、その内容が認められ、採択決定に至ったものであります。

2. 共同研究の内容及び目的

当該事業テーマの対象である ASD とは、主に対人関係における障害（社会性の障害）、コミュニケーションの障害（言語機能の発達障害）、イマジネーションの障害（こだわり行動と固執性）等により社会的生活に困難を引き起こすといった症状をさし、その患者数は全人口の 1%以上存在するにも関わらず、未だ根本治療は確立されておりません。スカイシーファーマはこの障害のうち、対人関係における障害の治療薬として有効性が期待されるオキシトシン誘導体に着目し、研究開発を行っております。

このオキシトシンは生体内で容易に代謝・排泄されてしまう性質を持ち、ASD の治療薬としての活用が困難であることが創薬（モノづくり）に向けての大きな課題の一つとして挙がっています。そこで当社はこの欠点を克服するために、当社の持つペプチド創薬技術を活用したいと考えております。また、当社が有するマイクロ RNA 及びエクソソームの技術を活用し、オキシトシンの脳内移行性を高める DDS（ドラッグデリバリーシステム（薬物輸送システム））の可能性を検討することも考

えております。これらの当社の技術をとおり当該治療薬のモノづくりの根幹を担い、スカイシーファーマの当該事業推進に貢献できるものと考えております。

### 3. 今後の見通し

本件による当社の平成 29 年 3 月期の業績への影響は軽微の見通しであります。

以 上